



クラスだより

令和5年12月28日発行

もも

本格的な冬の到来で寒くなってきましたが、12月に新しいお友だちを迎え5名になり、可愛らしい笑顔が増えました。おしゃべりも上手になってきて毎日がとっても賑やかです。最近、おままごとがブームのもも組さん!! 鍋にチェーンを入れて振り音を楽しんでいる子やお玉でまぜまぜ! 「ど~ぞ」と保育者に持ってきてくれたり、友だちに食べさせる真似をする子もいたり、とても微笑ましい光景が広がっています。少しずつ友だちとの関わりが増えてきた事で相手の持っている玩具が気になり取り合いになる事もあります。必死に「私の(僕の)だよ~」と声を上げて自分の主張も出来るようになってきました。取り合っている様子を見守って時には間に入りながら、お互いの気持ちを受け止めつつ、「かして~!」など友だちとの関わりを遊びの中で伝えていきたいと思っています。風邪など感染症が流行しやすい時期ですが室温や湿度、換気に十分配慮し、1月はお正月遊びや手遊び等をして元気一杯に過ごしていきたいと思っています。

12月は天気の良い日も続き、公園に行き沢山身体を動かして遊びました。遊具や身体の使い方も上手になってきました。「手を繋ごう」と友だちを誘って室内を散歩したり「ピザど~ぞ」「アイスクリーム屋さんです」「〇〇くださ~い」とおままごとコーナーでのごっこ遊びを楽しむなど友だち同士の関わりも増え、一緒に食べ物の絵本を見て、食べる真似をして笑いあったり、友だちにも食べさせてあげたりと微笑ましい姿がたくさん見られるようになってきました。クリスマスの製作では、ビー玉転がしやひも通しに挑戦しました。ビー玉が転がる様子を見て楽しむ子や、色が混ざるのに気が付き色の変化を楽しむ子がいました。ひも通しでは指先を上手に使い、それぞれに考えながら集中して取り組み、素敵なクリスマスブーツが完成しました。音楽に合わせてハンドベルを鳴らしてみたり手遊びをしたりしてクリスマスの雰囲気も楽しみました♪

1月は、伝承遊びで凧揚げや福笑いなどを楽しみたいと思います。保護者の皆様にはいろいろな場面でご理解、ご協力頂きましてありがとうございました。お休み明けも元気な子どもたちに見える事を楽しみにしています。

うめ

すもも

きりっと冷たい空気の中、真っ白な息を吐きながら元気に走る子どもたち。朝のおやつを食べ終わると「今日はどこ行くの?」「何するの?」「園庭?公園?」と子どもたちから質問や「今日公園行きたい」とリクエストも出るようになってきました。「公園行こうと思うのだけどいい?」と答えると「やったー」と大喜び!!先日平塚公園へ行くと富士山の上にみんなで集まり「一緒に滑ろう」と滑り降りたり「おいでー」と誘ったり仲良く遊ぶ姿が沢山見られ、友だちと一緒に遊ぶことを楽しんでいます。クリスマス製作ではやりたくてやりたくてソワソワしていたのですが順番を待つ事も少しずつ覚え「次〇〇がやる」「次やれる?」と確認する姿も見られるようになってきました。スタンプを押したり、シールを貼ったり、お絵描きをしたりと満足いくまで楽しみ可愛いクリスマスツリーが出来上がりました。1月も体調管理に気を付け、寒さに負けず体を動かし、どんぐりでこまを作って回したり簡単な凧を作って凧揚げをしたりと1月ならではの遊びを取り入れて遊びたいと思います。

きく・らん・さくら

早いもので、今年度も残す所後3ヶ月となりました。子どもたちは多くの活動や経験を通じて心身ともに成長した姿を見せてくれています。12月はクリスマスに向けてリース製作に取り組みました。さくら組のリースはまず素材集めから。木の枝でリースの土台を作ることを決めたのですが、枝がたくさん落ちている公園はどこだろう…悩んだ結果、子どもたちに相談してみることに。「五町公園の噴水広場の横にたくさん落ちているよ!」との返答があり、早速向かってみると言葉通り枝がたくさん! みんなでせっせと枝を集め、帰りはまとめて背中に背負って持ち帰りました。枝集めの間、きく組やらん組はリースに飾れそうな素材を探すことに。どんぐりやきれいな落ち葉を次々に見つけ、あっという間に袋いっぱいになりました。持ち帰って、しばらくベランダで干し各々のリースを作りました。戸外では「ドロケイ」や「だるまさんがころんだ」、大縄跳びを楽しんでいます。学年問わず関わることも増えてきて、冷たい風が吹く中でも元気いっぱい体を動かしている子どもたち。1月はお正月遊びの凧揚げや、餃子の皮を使ってクッキングを楽しみたいと思っています。